

心筋炎Q & A 2021年11月1日更新

No.	質問	回答
1	<p><11/1更新> 心筋炎・心膜炎とはどんな疾患でどんな症状がありますか。</p>	<p>循環器病の診断と治療に関するガイドライン（2008年度合同研究班報告）では、「心筋炎は心筋を主座とした炎症性疾患である。心膜まで炎症が及ぶと心膜心筋炎と呼ばれる。」¹「多くの急性心筋炎患者ではかぜ様症状（悪寒，発熱，頭痛，筋肉痛，全身倦怠感）や食思不振，悪心，嘔吐，下痢などの消化器症状が先行する。その後，数時間から数日の経過で心症状が出現する。心症状には，①心不全徴候（出現頻度約70％），②心膜刺激による胸痛（約44％），③心ブロックや不整脈（約25％），に随伴する症状がある。これらの症状発現の有無は病変の部位や炎症の程度，それに心筋炎の広がりによって決まる。」²と述べられています。</p> <p>【引用文献】1、2 急性および慢性心筋炎の診断・治療に関するガイドライン（2009年改訂版）、p2、p4 (2021年11月1日閲覧)</p>
2	<p><11/1更新> 通常（新型コロナワクチンを接種していない場合）では、心筋炎・心膜炎はどのぐらいの頻度で発生しますか。</p>	<p>心筋炎・心膜炎は新型コロナウイルス感染症や、それ以外の要因でも発症する疾患です。国のデータベース（レセプト情報、特定健診等情報データベース）による集計では、令和元年度では、急性心筋炎・急性心膜炎等では、人口100万人あたり約53人、放射線・癌性・慢性等を除く心筋炎・心膜炎では、人口100万人あたり約138人です。</p> <p>【参考文献】第71回厚生科学審議会、令和3年10月22日、資料1-6-1、p37 (2021年11月1日閲覧)</p>
3	<p><11/1更新> 新型コロナウイルス感染症に患ると、心筋炎を発症しやすいですか。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の合併症として心筋炎関連事象が疑われる事例が報告されており、COVID-19 Registry JAPANの研究参加した711施設に入院しCOVID-19と診断され集計可能であった47,031人のうち、感染者100万人あたりの心筋炎関連事象者数は男性923人、女性702人でした。このうち、10～29歳の男性100万人あたりの心筋炎関連事象数は893人でした。（令和3年9月28日時点）</p> <p>【参考文献】第71回厚生科学審議会、2021年10月22日、資料1-6-1、p34 (2021年11月1日閲覧)</p>
4	<p><11/1更新> ワクチン接種後に心筋炎や心膜炎を発生することがありますか。</p>	<p>「mRNA（メッセンジャーRNA）ワクチン接種後、頻度としてはごく稀ですが、心筋炎や心膜炎になったという報告がなされています。軽症の場合が多く、心筋炎や心膜炎のリスクがあるとしても、ワクチン接種のメリットの方が大きいと考えられています。」</p> <p>【引用文献】厚生労働省ホームページ 新型コロナワクチンQ & A、https://www.cov19-vaccine.mhlw.go.jp/qa/0079.html (2021年11月1日閲覧)</p>

心筋炎Q & A 2021年11月1日更新

No.	質問	回答
5	<p><11/1追加> 新型コロナワクチン接種後の心筋炎・心膜炎には、年齢・性別・ワクチンメーカー等によって発生率の差はありますか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「国内の報告では、ファイザー社ワクチンにおいては20歳代男性の報告頻度が高く、武田/モデルナ社ワクチンにおいては10歳代および20歳代男性の報告頻度が高かった。」 【引用文献】 第70回厚生科学審議会、2021年10月15日、資料1-1-1、p20 (2021年11月1日閲覧) ・10代及び20代男性100万人接種あたり、ファイザー社3.69（12～19歳）及び9.62（20～29歳）よりも武田/モデルナ社28.83（12～19歳）及び25.65（20～29歳）の方がワクチンにおける報告頻度が高いことも確認されました。 【参考文献】 厚生労働省ホームページ 新型コロナワクチンQ & A、https://www.cov19-vaccine.mhlw.go.jp/qa/0079.html (2021年11月1日閲覧) ・「若年男性にワクチン接種後の心筋炎発症が多いことに関しては、女性では抗炎症作用を有するエストラジオールが血中レベルで高く心筋炎発症が抑制されていることも考えられる。一般的に心筋梗塞や心不全、心筋炎などの心血管病の発症が若年女性で少ないことと同じ機序と推測される。高齢者より若い世代で多いのはワクチン接種による発熱等の副反応の差と同じ理由と考えられる。ワクチン接種後の心筋炎発症の機序は未だ不明であり、因果関係も含めて今後の検証が重要である。」 【引用文献】 第69回厚生科学審議会、2021年10月1日、一般社団法人日本循環器学会参考人提出資料、p11 (2021年11月1日閲覧)
6	<p><11/1追加> 新型コロナワクチンを接種すると、10代・20代の男性に心筋炎・心膜炎の発症が多いと聞きますが、ワクチン接種をした方がよいでしょうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「新型コロナウイルス感染症に感染した場合にも、心筋炎・心膜炎になることがあります。感染症による心筋炎・心膜炎の頻度に比べると、ワクチン接種後に心筋炎・心膜炎になる頻度は低いことがわかっています。」 ・「新型コロナワクチンは、発症予防効果などの接種のメリットが副反応などのデメリットよりも大きいことを確認して、皆さまに接種をおすすめしています。しかしながら、ワクチン接種は、あくまでご本人の意思に基づき受けていただくものです。ご本人が納得した上で、接種をご判断ください。」 【引用文献】 10代・20代の男性と保護者へのお知らせ～新型コロナワクチン接種後の心筋炎・心膜炎について～（厚生労働省）、2021年10月15日、https://www.mhlw.go.jp/content/000844011.pdf (2021年11月1日閲覧)

心筋炎Q & A 2021年11月1日更新

No.	質問	回答
7	<p><11/1追加> 武田/モデルナ社の新型コロナワクチン接種後に心筋炎・心膜炎の発症が多いので、他のワクチン接種に変更することは可能でしょうか。</p>	<p>「10代・20代の男性は、ファイザー社のワクチンの接種も選択できます。」</p> <ul style="list-style-type: none"> 「10代・20代の男性では、武田/モデルナ社のワクチンより、ファイザー社のワクチンの方が、心筋炎・心膜炎が疑われた報告の頻度が低い傾向がみられました。」 「武田/モデルナ社のワクチンを予約中の方も、武田/モデルナ社のワクチンを1回目にすでに接種した方も、ファイザー社のワクチンを希望する場合は、予約を取り直しいただければ、ファイザー社のワクチンを受けられます。」 「なお、ご本人または保護者が希望する場合には、武田/モデルナ社のワクチンを受けることもできます。」 <p>【引用文献】10代・20代の男性と保護者へのお知らせ～新型コロナワクチン接種後の心筋炎・心膜炎について～（厚生労働省）、2021年10月15日、https://www.mhlw.go.jp/content/000844011.pdf (2021年11月1日閲覧)</p>
8	<p><11/1更新> 国内外、ワクチンメーカーによって新型コロナワクチン接種後の心筋炎関連事象（心筋炎・心膜炎）の差はありますか。</p>	<p>《国内外のファイザー社ワクチン接種後における心筋炎関連事象（心筋炎・心膜炎）について》</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本での報告件数(2021年2月17日～2021年10月3日)は、160件で、1.1件/100万回接種です。 米国での報告件数（2020年12月14日～2021年8月30日）は、1,839件で、5.0件/100万回接種です。（米国は製剤名について言及なし） 英国での報告件数(2021年12月9日～2021年10月6日)は、心筋炎324件、心膜炎253件で、心筋炎8件/100万回接種、心膜炎6件/100万回接種です。 欧州での報告件数(～2021年5月31日)は、心筋炎145件、心膜炎138件で、心筋炎0.8件/100万回接種、心膜炎0.8件/100万回接種です。 <p>《国内外のモデルナ社ワクチン接種後における心筋炎関連事象（心筋炎・心膜炎）について》</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本での報告件数(2021年5月22日～2021年10月3日)は、93件で、3.4件/100万回接種です。 米国での報告件数（2020年12月14日～2021年8月30日）は、1,839件で、5件/100万回接種です。（米国は製剤名について言及なし） 英国での報告件数(2021年4月～2021年10月6日)は、心筋炎81件、心膜炎48件で、心筋炎31件/100万回接種、心膜炎18件/100万回接種です。 欧州での報告件数(～2021年5月31日)は、心筋炎19件、心膜炎19件で、心筋炎1件/100万回接種、心膜炎1件/100万回接種です。 <p>【参考文献】第71回厚生科学審議会、2021年10月22日、第2021年10月22日、資料1-6-1、p38-39 (2021年11月1日閲覧)</p>

心筋炎Q & A 2021年11月1日更新

No.	質問	回答
9	<p><11/1追加> ワクチン接種とワクチン接種後の心筋炎関連事象から、今後のワクチン接種に関する国内の見解はありますか。</p>	<p>・「心筋炎関連事象については、いずれのワクチンにおいてもCOVID-19感染症による発生率と比較して、ワクチン接種によるベネフィットがリスクを上回ると評価でき、全年代において、ワクチンの接種体制に影響を与える重大な懸念は認められないと考えられる。」</p> <p>【引用文献】 第71回厚生科学審議会、2021年10月22日、資料1-6-1、p40</p> <p>「・新型コロナワクチン接種後の急性心筋炎と急性心膜炎の発症率は、新型コロナウイルス感染後の急性心筋炎と急性心膜炎の発症率に比較して極めて低い。</p> <p>・新型コロナワクチン接種後に発症する急性心筋炎と急性心膜炎の大半は軽症である。</p> <p>・新型コロナワクチン接種による利益は、ワクチン接種後の急性心筋炎と心膜炎の危険性を大幅に上回る。</p> <p>・新型コロナワクチン接種後に、動悸・息切れ・胸痛等の症状が出現した場合は、速やかに医療機関を受診することを勧める。」</p> <p>【引用文献】 新型コロナワクチン接種後の急性心筋炎と急性心膜炎に関する日本循環器学会の声明 一般社団法人日本循環器学会、2021年7月21日 (2021年11月1日閲覧)</p>
10	<p><11/1追加> 心筋炎を疑う症状には、どのようなものがあり、どのようにすればよいですか。</p>	<p>「ワクチン接種後4日程度の中に、<u>胸の痛み、動悸（どうき）、息切れ、むくみ</u>などの症状がみられた場合は、速やかに医療機関を受診して、ワクチンを受けたことを伝えてください。」</p> <p>【引用文献】 10代・20代の男性と保護者へのお知らせ～新型コロナワクチン接種後の心筋炎・心膜炎について～（厚生労働省）2021年10月15日、https://www.mhlw.go.jp/content/000844011.pdf (2021年11月1日閲覧)</p>
11	<p>心疾患を持っている若者は、新型コロナワクチン接種を受けて良いですか。</p>	<p>状態が安定している場合には接種は可能です。接種が可能な状態であるかについては主治医に確認してください。</p>